



福県医発第 654 号 (総)

平成 26 年 5 月 30 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 松 田 峻一良

(公印省略)

平成 26 年度全国医師会勤務医部会連絡協議会への
参加者等の予備調査について (お願い)

若葉の候 貴職益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記連絡協議会 (日本医師会主催、神奈川県医師会担当) が、10 月 25 日 (土) に横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ (横浜市) において別紙のとおり開催されます。

つきましては、参加者数等を予め把握したいと考えておりますので、貴会からの参加人数をおとりまとめいただき、別紙により 6 月 18 日 (水) までに、F A X (092-411-6858) にてご報告下さいますようお願い申し上げます。

記

日 時：平成 26 年 10 月 25 日 (土) 10:00～

場 所：横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ

横浜市西区北幸 1-3-23

TEL 045-411-1111

メインテーマ：「地域医療再生としての勤務医

～地域医療における総合診療医の役割～」

特 別 講 演：「(仮) 日医が考える総合診療専門医の役割について」

「(仮) 新制度における専門医について」

シンポジウム：「総合診療医の現状について」

指 定 発 言：「総合診療専門医に対して各医会、協会から望むこと」

観 光：平成 26 年 10 月 26 日 (日) (予定)

参 加 費：15,000 円 (協議会・昼食費・懇親会費等を含む)

**平成 26 年度全国医師会勤務医部会連絡協議会
参加者予備調査回答用紙**

平成 26 年 月 日

福岡県医師会総務課 行

[FAX : 092-411-6858]

医 師 会

[事務局担当者]

氏 名 _____

連絡先 _____

1. 協議会 _____ 名

2. 昼 食 _____ 名

3. 懇親会 _____ 名

4. 宿 泊 _____ 名

(宿泊内訳)

平成 26 年 10 月 24 日 (金) シングル _____ 名 ツイン _____ 名

平成 26 年 10 月 25 日 (土) シングル _____ 名 ツイン _____ 名

平成 26 年 10 月 26 日 (日) シングル _____ 名 ツイン _____ 名

5. 観 光

◎平成 26 年 10 月 26 日 (日)

「横浜の風景と港街満喫プラン(ロイヤルウイングでのランチバイキングの旅)」

・参加費 : 11,000 円 (昼食代・乗船料を含め)

・行 程 : 横浜駅西口～赤レンガ倉庫(車窓より)～三溪園～

大栈橋(ロイヤルウイング乗船 90 分/ホリデーサンライトクルーズ)～大栈橋～横浜駅(13:15)～羽田空港(13:45)

_____ 名

※予備調査の結果により、観光が中止となる場合もございます。

締切 : 6 月 18 日 (水)

平成26年度 全国医師会勤務医部会連絡協議会プログラム

- ◇日 時 平成26年10月25日(土)
◇会 場 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
◇主 催 日本医師会
◇担 当 神奈川県医師会

『地域医療再生としての勤務医～地域医療における総合診療医の役割～』

総合司会 神奈川県医師会理事 増沢 成幸

【日 程】

9:00～10:00 受 付

10:00～10:15 開会式

開 会

神奈川県医師会副会長

澤井 博司

挨 拶

日本医師会長

神奈川県医師会長

大久保吉修

来賓祝辞

神奈川県知事

黒岩 祐治

横浜市長

林 文子

10:20～11:05 特別講演1

「(仮) 日医が考える総合診療専門医の役割について」

日本医師会長

座長 神奈川県医師会長

大久保吉修

11:05～11:50 特別講演2

「(仮) 新制度における専門医について」

日本医学会会長

高久 史麿

座長 神奈川県医師会副会長

近藤 正樹

11:50～11:55 次期担当県挨拶

秋田県医師会長

12:00～13:00 昼食・休憩

13:00～13:20 日本医師会勤務医委員会報告

13:25～17:00 シンポジウム「総合診療医の現状について」

座長

神奈川県医師会理事

高木 敦司

神奈川県医師会勤務医部会幹事

新納 憲司

13:25～15:35 第1部 講 演

(1) 「神奈川県立足柄上病院総合診療科の現状と取組について」

神奈川県立足柄上病院

総合診療科部長

吉江浩一郎

(2) 「聖マリアンナ医科大学における総合診療内科の現状」

聖マリアンナ医科大学

総合診療内科教授

松田 隆秀

(3) 「佐久総合病院グループにおける総合診療の現状」

JA 長野厚生連佐久総合病院

総合診療科部長

鄭 真徳

(4) 「名古屋大学医学部附属病院総合診療科の現状～日本型の総合診療医」

名古屋大学大学院医学系研究科

総合医学専攻総合診療医学分野教授

伴 信太郎

(5) 「地方病院の救急医は多機能幹細胞医」

八戸市立市民病院

救命救急センター所長

今 明秀

15 : 35～15 : 45 休 憩

15 : 45～16 : 20 第2部 指定発言

「総合診療専門医に対して各医会、協会から望むこと」

(1) 眼科医の立場から

日本眼科医会会長 神奈川県眼科医会顧問

高野眼科医院院長

高野 繁

(2) 整形外科医の立場から

神奈川県臨床整形外科医会副会長

田名整形外科クリニック院長

木内 哲也

(3) 耳鼻咽喉科医の立場から

日本耳鼻咽喉科学会神奈川県地方部会常任理事

済生会横浜市南部病院耳鼻咽喉科部長

小形 章

(4) 皮膚科医の立場から

神奈川県皮膚科医会会長

JCHO横浜中央病院副院長

鎌田 英明

(5) 精神科医の立場から

神奈川県精神科病院協会理事

湘南病院副院長

大滝 紀宏

16 : 20～17 : 00 第3部合同討論

(1) 総括

日本医師会常任理事

(2) 合同討論・質疑応答

17 : 00 かながわ宣言採択

神奈川県医師会

17 : 05 閉 会

神奈川県医師会副会長

菊岡 正和

17 : 15～ アトラクション1

(ホテル内別会場にて開催)

18 : 10～19 : 30 懇親会

司 会

神奈川県医師会勤務医部会幹事

鬼頭 礼子

挨 拶

日本医師会長

神奈川県医師会長

大久保吉修

乾 杯

秋田県医師会長

アトラクション2

閉 会

神奈川県医師会勤務医部会幹事